

貨

カ

〔4年〕

11画
イイ化 貨 貨 貨

なりたち 変化の意味の化とお金の意味の貝との会意形声字。(お金の变化したものであるから)お金で買う価値のある品物を表した字。また、「お金」の意味にも使う。



いみじゆく
▼金にかえられる価値のある品物。
貨物：運搬する荷物。例貨物列車
雑貨：日用のこまごまとした品物。
百貨店：色々な種類の品物を取り扱う大規模な商店。デパート。
▼お金。
貨幣：硬貨と紙幣。お金。例
貨幣価値(そのお金でどれだけの品物を買えるかというねうち)。
悪貨：品質の悪いお金。用例
悪貨は良貨を駆逐する。(悪貨が出まわると良貨はしまいこまれて、悪貨ばかりが流通するようになる。一般に悪いものが良いものをしのぐという意味。)
よみかた 外貨・滞貨・邦貨

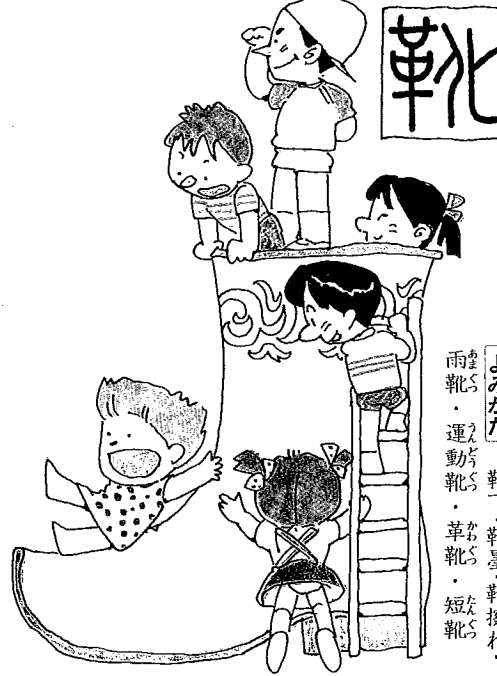
貨靴

靴

カ

13画
一 廿 卅 卌 靴 靴

なりたち 化ける意味の化と革との会意形声字。革のお化けという意味の字で、革で作った「くつ」を表した字。



いみじゆく
▼くつ。
長靴：雨天用・乗馬用などの、ゴム製・革製の長い靴。
隔靴搔痒(きつ)：靴の上からかゆいところをかくように、物事の核心に触れる一歩手前などでとまって、もどかしく感じられる状態。用例この表現は隔靴搔痒の感がある、物足りない。

負

おん

〔3年〕

9画
ノ ㄥ ㄣ 𠂔 負 負

なりたち 人の意味のノと、財産の意味の貝との会意形声字。人が財産を「たのみ」にして「負」を表した字。「たのみ」にすること。また、人が財産を「背おう」意味に使われる。転じて、背を向けることから「まける」。



いみじゆく
▼たのみにする。たのむ。たよる。
抱負：心の中に持っている計画や自信。用例年頭の抱負を述べる。
自負：自分の才能などに自信を持ち、たのみにすること。
▼せおう。背になう。
負担：①仕事や責任を負うこと。また、引きうけた仕事・責任。②重荷。用例負担がかかる。
▼おいめ。借り。
負債：他人から借りている金銭や品物。借金。
▼こむる。うける。
負傷：傷を受けること。
▼まける。まかす。
勝負：勝ちと負け。勝ち負けを決めるための争い。
よみかた 負い目・負数・負けじ魂・根負け・手負い

負色

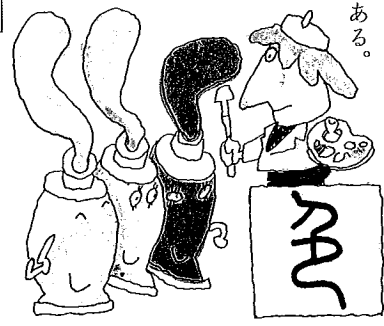
色

おん

〔2年〕

6画
ノ ㄥ ㄣ 𠂔 色 色

なりたち 巴は巳や尸と同じで、人がきちんと座っている形を表した字だが、「しるし」の意味に使われることが多い。色は人のしるしという意味の字。人の顔色を表したものである。



いみじゆく
▼いろ。いろどり。
色彩：①色。いろどり。②傾向。用例文化的色彩が強い。
原色：青・赤・黄の三色。
▼顔の表情。
顔色：①顔の色。用例顔色が悪い。②表情にあらわれた気持ち。用例顔色をうかがう。
顔色：顔の色。用例顔色なし。(压倒された様子をいう。)
▼形にあらわれたもの。様子。特色：他と違ったところ。特にすぐれたところ。
異色：普通と非常に違う特色のあるようす。用例異色の作品。
よみかた 色香・色紙・色白・血色・色素・色調・好色・才色・着色・特色・保護色
さんこう 特別なよみかた↓
景色